

鹿児島大学数理情報科学談話会

第238回

日時：2020年1月10日（金）16:30 - 17:30

場所：理学部2号館404室

講師：江尻祥氏（大阪大学）

題目：正標数の飯高予想および関連する問題について

Abstract: 非特異射影多様体間の全射で一般ファイバーが(既約)多様体となるものは代数的ファイバー空間と呼ばれ、多様体の幾何学的構造を記述する際や研究を低次元に帰着させる際などに用いられる。飯高は代数的ファイバー空間の全空間と底空間、生成ファイバーが持つ小平次元は劣加法性を満たすと予想した。本講演ではこの予想を中心に代数的ファイバー空間に関する諸問題を紹介した後、近年の正標数における進展を解説する。